

魂と時空を光で満たす 魔法の杖「光の炭」

マ〜リンさんがナビゲーションするレイラインプロジェクト

2月号でご紹介したチャネラーのマ〜リンさんは、魔法の杖「光の炭」を使って人々をエンライトメント(覚醒)させるためにナビゲートを続けています。

今回は、不思議体験をごく自然に受け入れて過ごし、自分の使命を忘れることがなかったというマ〜リンさんの幼少時と、地上に光を降ろすための、現在の活動をご紹介しますよ。

取材・文◎近藤直子 取材協力◎魔法アイテム 光の炭 撮影◎澤地武志

幼い頃は誰だつて 魔法の王国に住んでいた

アセンションのための重要な節目といわれる今の時代は、つい遠くに何かを求めてしまいがちですが、日常の中に、いつも宝物があるとしたら☑☑それが魔法。

周りから魔法使いと呼ばれるマ〜リンさんは、「本当に大切なものは、すでに一人ひとりの内側に存在しているので」と語ります。

高次のガイドたちの導きのままに、現代版モーゼの杖の様な役割を果たす

「光の炭」を受け取り、その1年後の2001年1月1日に宇宙連合から「時空を超えた約束」が届けられたマ〜リンさん。

それ以来、彼らから託された「光の炭」を覚醒のツールとして、必要な人々のもとへ届け、ファミリースウルたちとともに世界各地のグリッドを整える「レイラインプロジェクト」を展開し、ライトセンターを設定する日々を送っています。

「魔法は決して特別なことではなく、毎日の暮らしの中にあるのです。私たちに生まれれてくる前から決めてきた役割があり、本来は自由で、素晴らしい力を



シリウスからサポートに来てくれた、マ〜リンさんの家族、Mana(愛)くん。

持つ存在です。私は、社会のルールや常識と仲良く協働しながら、本当は誰もが使える魔法の力を皆さまに思い出していただくためのナビゲーターなのです」と、マ〜リンさんは軽やかに語ってくれました。

魂の約束を果たすため 5歳でウォークイン

マ〜リンさんが宇宙意識(ワンネス)を成長しても忘れなかった理由のひとつが、5歳の時の交通事故でのウォークイン。ウォークインとは、元々の魂が肉体

を離れ、時空を超えて地上にやってきた別の魂と入れ替わることを言います。

それ以来マ〜リンさんが、夜、眠りについてから見る夢「スリーピングワーク」は、肉体を離れ、光となって多次元を移動し、宇宙の故郷へと還る癒しと学びのひとつ時として、現在も続いています。

また、「あなたは、地上にワンネスの意識を取り戻すナビゲートをするために生まれました」という、絶えることのないハイヤーセルフからの呼びかけや導きが続いていると言います。

「私は幼い頃から無意識のうちに、常に鍵となるサインをキャッチしています。

マ〜リン◎チャネラー。ライトワーカーの再覚醒の学校「魔法学校」主宰。5歳の時に地球にウォークイン。ガイドに導かれて時空を自由に旅し、自然界の精霊や高次元の光の存在たちとコミュニケーションを取りながら、自らのミッション(使命)を理解し、現在に至る。2000年春に、現代の魔法の杖「光の炭」を宇宙連合より託され、翌年1月1日未明に「時空を超えた約束」を届けられる。使命は、光の炭による地球のレイライン(ライトセンター)の設置、ライトヒーリングで人々の目覚めと幸せのナビゲートや、シリウスからのナビゲートによるチャネリングワーク。





下の写真はオートクチュールの魔法の杖「ツインソウル」二人の時空を合わせます。



写真上は「光の森・リラの歌声」コレクション、下は「海の家族」コレクション。

ファンタジーランド 魔法の王国との交流

小さな頃から空や風、木や花、鳥や魚たちと話をすることが大好きだったマ〜リンさん。
「彼らはどんな時も愛いっぱいで、未来を優しく語り、私のハートを開いてくれ

ています。また、幼少期の私に、使命を忘れてしまわないようにと、まるで『ハリーポッター』の映画さながらの魔法の王国「ファンタジーランド」で不思議な体験を与えてくれました。
現在も私にとって必要なものは、必然なタイミングで手元に届けられます。「魔法のキーワードとは『愛・光の感覚』ではないでしょうか」そう語るマ〜リンさんは、すべての人の内側には、愛そのものである光の感覚が存在していると言います。

「『光の炭・魔法の杖』は、大いなる癒しとともに命本来の無限の豊かさへと導き軌道を整えてくれるセルフヒーリングのツールです。
魔法の杖を持つと、あらゆる体験が始まることでしよう。本来のご自身を思い出すハイヤーセルフからの呼びかけ『コーリング』が始まり『愛・光の感覚』が蘇ってくることでしよう。」

レイラインプロジェクトと 魔法学校でナビゲート

昨年、マ〜リンさんは「レイラインプロジェクト」の活動を公表しました。
それは、国内外の多くのポイントに「光の炭」を蒔くことで光の柱を降ろし、地上に楽園を広げるといふ壮大な計画です。この活動に力を注ぐ中、マ〜リンさんはより多くのファミリーソウルたちとの出会いが広がっているそうです。

例えばこのような感想も。「『光の炭』が届いて一番感じるのは、心が落ち着くこと。周りで何があっても、静かな自分でいられます。周囲の人を信じられるような気持ちになり、『心配しなくてもいいんだな』と思えるようになりました。その思いを後押しするように、マ〜リンさんはこう語ります。
「地球の覚醒を促すためには、まずご自身を癒すこと。『光の炭』は、5エレメント（土・火・空・水・風）や動植物、海の王国との繋がりを整え、魂を深い癒しへと導く自然界からのメッセージの送受信、ハイヤーセルフとのコンタクトをしやすくしてくれる携帯電話のような役割を担っています。」

皆さまに光のネットワークの展開をお楽しみいただけるよう今年春から、『魔法学校』も本格的にスタートいたします。

楽しみながら光に繋がる 瞑想アイテム

魔法の杖は、直感によって選びます。

例えばペットや木や花との会話をさらに楽しみたい方には「光の森・リラの歌声」、母なる波動を届けてくれるのは「海の家族」。

どれひとつとして同じ形はなく、その可愛らしさと、とても不思議な存在感は、ご自宅やサロンの時空の活性化を促すライトセンターとして、観葉植物やクリスタルなど、お気に入りのアイテムと、一緒に楽しめるのも魅力のひとつ。
マ〜リンさんは言います。

「『魔法の杖』を手を持ち呼吸を整え、光の瞑想をお楽しみください。虹のような安心感に包まれることでしよう。地球全体の覚醒とアセンションは、癒された一人ひとりの魂から広がっていくのです。」

この星は、もうすでに多くのライトワーカーたちによって、光に満ちた新しい地球へと整えられているように感じます。私は、ライトワーカーの一人として、『レイラインプロジェクト』『魔法の杖』などを通じて、人々と地球とのフィーターの役割を果たし、輝ける未来の地球を応援しています。」

Information

魔法学校を開講します
日程：3月26日、4月16日、23日
5月7日、21日（いずれも土曜日）
時間：11:00~16:00
場所：光の炭サロン（滋賀県大津市）
虹の祈り：エンライトメントシャワー
日時：毎日22:00~23:00
レイラインプロジェクトの一環として、世界中のレイラインを繋ぐために、愛と平和と人類の目覚めを祈ります。
※魔法学校の詳細やライトセンターの設置、個人セッションについては、下記まで。
お問い合わせ 魔法アイテム 光の炭
TEL 077-536-5148
http://www.hikarinosumi.com